ヤクスギランド

ヤクスギランドは、トレッキングコースのあるレクリエーションの森です。屋久島だけに生育する、独特な杉(*Cryptomeria japonica*)の種類である、屋久杉に大きく重点を置いていることで知られています。森のいたる所にある切株は、江戸時代(1603～1867)の伐採の名残です。このエリアの最古の木の多くは、形が不揃いなため、(伐採の)運命を逃れました。樹齢1000年以上の屋久杉が少なくとも9本残っています。この森では、樹皮がオレンジ色の上品なヒメシャラ、色とりどりのヤクシマツツジのような、たくさんの堂々とした木々や植物を見ることができます。

ヤクスギランドの5つのトレッキングコースのそれぞれの所要時間は、約30分、50分、80分、150分、210分です。2本の短いコースでは、古い千年杉や見事な双子杉を通ります。長いほうのハイキングコースでは、母子杉や小田杉のように、どちらも樹齢約2500年と推定されている、さらに古く、壮麗な屋久杉を通ります。最初の2つの短いコースでは、木または石で道が舗装されていますが、長いコースでは登山道に近いものになります。上級者は、150分のトレッキングの途中で迂回して、山頂に高さ40メートルの荘厳な一枚岩がある太忠岳を登ることもできます。